

令和4年8月 月例報告会 報告事項一覧

令和4年8月25日

所管課	報告事項		
総務課 すこやか健康課	新型コロナウイルス感染症対応について	・・・	1
総務課	赤碕ふれあい広場遊具施設外リニューアル事業について	・・・	4
	東伯総合公園、赤碕総合運動公園の改修・運営事業に関する説明会及びワークショップについて	・・・	5
	DX関連取組について	・・・	6
企画政策課	地方創生推進会議の結果について	・・・	10
	過疎地域持続的発展計画（案）およびパブリックコメント結果について	・・・	13
	琴浦まちづくりビジョン案の一部変更について	・・・	16
	地域おこし協力隊（情報発信専門員）の着任について	・・・	17
	琴浦町ホームページの改修完了について	・・・	18
	女性模擬議会の開催について	・・・	19
	とっとり琴浦熱中小学校オープンスクール、特別授業について	・・・	21
町民生活課	マイナンバーカード交付申請窓口の延長について	・・・	23
商工観光課	広域観光の進捗状況について	・・・	24
	プレミアム付「地元商店応援券」の販売結果について	・・・	27
教育総務課	中学校各種大会結果について	・・・	28

新型コロナウイルス感染症対応について

総務課・すこやか健康課

1 町内施設に係る対応について（令和4年8月1日から22日時点まで）

(1) ふなのえこども園【8月6日 臨時休園】

日時	内容・対応等
8月 6日（土）	関係者の陽性判明
	午後臨時休園
8月 7日（日）	PCR検査を実施し、関係者の陰性を確認
8月 8日（月）	開園

(2) 聖郷放課後児童クラブ【8月10日 臨時休所】

日時	内容・対応等
8月10日（水）	関係者の陽性判明
	午後臨時休所
8月11日（祝・木）	PCR検査を実施し、関係者の陰性を確認
8月12日（金）	開所

(3) やばせこども園【8月12日～13日 臨時休園】

日時	内容・対応等
8月12日（金）	関係者の陽性判明
	午後臨時休園
8月13日（土）	臨時休園
	PCR検査を実施し、関係者の陰性確認
8月15日（月）	開園

(4) ことうらこども園【8月17日～19日 臨時休園】

日時	内容・対応等
8月17日（水）	関係者の陽性判明
	午後臨時休園
8月18日（木）	臨時休園
8月19日（金）	臨時休園
	PCR検査を実施し、関係者の陰性を確認
8月20日（土）	開園

(5) 八橋放課後児童クラブ【8月22日 臨時休所】

日時	内容・対応等
8月20日(土)	関係者の陽性判明
8月21日(日)	PCR検査実施、新たな陽性者判明
8月22日(月)	臨時休所
	PCR検査実施

(6) 船上放課後児童クラブ

日時	内容・対応等
8月6日(土)	関係者の陽性判明
8月7日(日)	PCR検査を実施し、関係者の陰性を確認したため、8日は通常開所

(7) 各庁舎

日時	内容・対応等
8月1日(月)	本庁舎勤務職員1名
8月9日(火)	まなびタウン勤務職員1名
8月10日(水)	本庁舎勤務職員1名
8月13日(土)	まなびタウン勤務職員1名
8月15日(月)	本庁舎勤務職員1名
8月18日(木)	本庁舎勤務職員1名
8月22日(月)	本庁舎勤務職員1名

庁舎の消毒、接触者のPCR検査等を実施し、業務を継続

2 町の対応について

- (1) 8月12日(金)、防災行政無線及び新聞折り込みで注意喚起
- (2) ホームページで注意喚起
- (3) 町内こども園、保育園から家庭保育を依頼(8月16日～20日)

3 ワクチン接種について

(1) 新型コロナワクチン接種

・1～4回接種者数等（8月10日時点）

接種回数	対象年齢	接種人数	接種率
1回目	12歳以上	13,606人	85.4%
2回目		13,507人	85.0%
3回目		10,691人	68.6%
4回目	60歳以上、 医療従事者等	3,387人	22.3%

※接種率は、集計時点の満12歳以上人口を分母としている。

(2) 2 小児（5～11歳）コロナワクチン接種（8月10日時点 対象者約960人）

・1回目接種 143人

・2回目接種 132人

(3) 今後の予定

オミクロン株に対応した新型コロナワクチン接種を10月半ば以降に実施予定。
実施にかかる経費は、9月議会で予算計上予定。

対象者 初回接種（1、2回目）を完了した町民

接種方法 集団接種、個別接種

※対象者、接種間隔等の詳細は国が検討中であり変更の可能性ある。



赤碕ふれあい広場リニューアル事業について

総務課

1 現在の状況

7月臨時議会で承認を得た、赤碕ふれあい広場遊具施設外リニューアル工事の本契約をタカオ（株）と行った。現在は、遊具の制作中。11月より現地に入り、既設遊具の撤去を行う予定。

2 利用者、周辺店舗への周知について

本格的な工事の現場着手に併せて、11月1日より公園の利用停止を行う予定としている。園内に掲示を行うほか、広報ことうら10月号で特集記事を掲載し、町民への周知を行う。また、周辺店舗の営業に支障をきたさないように、工事説明会を9月末頃に開催し、周辺店舗との調整を行う。

3 今後のスケジュール

赤碕ふれあい広場リニューアル工事 工程表（予定）

事業内容	R4年度									R5年度	
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
遊具作成	契約										
工事説明会			○								
リニューアル工事											
リニューアルオープン											☆

※リニューアル工事には、現場完成後の書類検査等の期間も含む。



東伯総合公園及び赤碕総合運動公園の改修・運営事業（PFI）に関する説明会及びワークショップについて

総務課

1 概要

本事業について、町スポーツ協会への説明会を開催し、これまでの経過や官民連携事業について説明を行った。（参加者：スポーツ協会会長ほか8名）

2 日時

令和4年8月4日（土）19：30～20：30

3 主な質疑、意見

- ・ 主な施設のうち改修方針があるものだけを改修するのか。
→改修方針を出しているものは、老朽化などで必ず改修しなければならないと町が考えているもの。その他の施設については、事業者の創意工夫により提案があれば改修をすることになる。
- ・ 使われていない施設もあるので、有効に活用してもらいたい。
- ・ 応募事業者が1者のみで、提案内容が町の満足するものでない場合でも、スケジュールどおり契約をするのか。
→提案内容が町の要求する水準に満たなければ、選定しないことも考えられる。また、公募により選定した事業者は、優先交渉権者として契約内容の擦り合わせを行い、契約することとなる。
- ・ 8月20日のワークショップも中止になった場合は今回のアンケートの結果をそのまま反映することになるのか。
→8月20日に開催できない場合は、延期した上で開催することを考えている。参加者にディスカッションをしてもらったうえで、総合公園がどうすればより良くなるかを考えてもらいたい。
- ・ 今後も意見交換の場を作ってほしい



4 ワークショップ、アンケートについて

7月から8月にかけて3回予定していたワークショップはいずれもコロナウィルスの感染拡大により開催を断念し、9月10日に延期して開催予定。

ワークショップの代替として実施したアンケートでは21件の回答があり、ワークショップでもこれらの意見を活用する。

DX推進の取組について

総務課

1 趣旨

制度や業務執行の在り方を変革するために、DXの方針等を定めるDX推進計画の策定に着手。また、計画の策定に先行してDXを進めている取組についての報告を行うもの。

2 実施概要

■DX推進計画の策定に向けての現状（粕谷CIO補佐官同席のもと実施中）

- ・各課より、策定予定である琴浦町まちづくりビジョンの取組や普段の業務等での課題、オンライン化を行う行政手続きについて抽出。
- ・抽出した課題や、今後実施予定の事業等でDXを推進すべき点等を整理。
- ・現在は、各課への聞き取りを実施中で、今後の展開の確認や、課題解決するために取入れるべきデジタル技術（サービスやシステム等）を提案していく。

■実施中のDX関連取組について

（1）行政ネットワークリモート接続環境整備

新型コロナウイルス感染対応等の緊急時における業務継続対策や新たな働き方として、リモート接続環境整備業務を発注済み。

- ・8月24日（水）入札執行、年内の稼働を予定

（2）公共施設予約システム導入

公共施設の利用手続きをオンライン化するためのシステム導入について、公募型プロポーザルによる調達に向けて準備中。

- ・9月初旬 調達公告
- ・10月下旬 契約予定
- ・令和5年2月 稼働を予定

（3）基幹業務システム（住基ほか19業務）標準化対応

- ・8月に国が市町村主要20業務の標準仕様書を公表予定
- ・公表された標準仕様を基に現行システムと機能の差異分析に着手予定

3 今後のスケジュール(案)

- ・9月 国標準仕様と現行システムとの差異分析着手
- ・10月 DX推進計画概要の作成
- ・12月 リモート接続環境の稼働
- ・2月 公共施設予約システム稼働

DX推進計画策定について

○制度や業務執行の在り方をデジタル技術を用いながら変革していくために、理念や実施に向けての方針を明らかにするDX推進計画の策定を行う。

普及の業務で課題点を抽出（一部抜粋）	CIO補佐官意見等（一部抜粋）
住民へお知らせが、なかなか行き届いていないと実感。	メールでの情報配信は延べつまなくとなり、見られない。幅広であればWeb一択。LINEが受取る側の特性に合わせて配信できる仕組みがある。 ⇒LINE機能配信強化のプロポーザル実施
オンラインでの手続きは、利便性が高まる一方、悩みが軽度のうちから気軽に相談に乗れるよう仕組みが必要。	LINEの機能強化と併せて、相談機能に対応できないか。機能実装の仕方で個別利用者ごとのトークが可能。ヤングケアラー等の若い世代は行政に対して相談しにくいので、接点をLINEでというのは効果がある。
手続き方法が短い動画で配信できれば、案内がしやすいと思うが仕組みがない。	町Youtubeアカウントを有効活用してはどうか。動画編集する人材が属人化すると後が続かないので注意。
オンラインで手続き受付しても、処分に押印が必要で最後の最後でアナログ処理必要。	各県とも取引があるが、福井県は押印省略が進んでいる。見積り請求書も押印不要。これらの押印省略できれば、業者・行政双方で効果大。
母子保健カルテ（台帳）を紙で管理している。訪問先から帰ったあとに整理したり、集計・分析が手間で効率的でない。	データで処理して、空いた時間を相談業務等に振替するのが、DX。該当するサービスがないか調査する。
高齢者の見守り安否確認をIoTで実現できれば、万が一の場合迅速に対応。	高齢者の見守りは、スマートスピーカーを使用したものから、家中に各種センサーを設置して行うものもあるので、町がどこまで求めるのか確認必要。

現 段 階

まちづくりビジョン取組実施に向けたDX対応を抽出

まちづくりビジョン取組から、DX対応の取組について抽出。

【例】地域交通Maas、LINE機能強化、住民票交付等書かない窓口実現、キャッシュレス決済事業者拡大 etc…

課題点・デジタル対応の方向性・取組の展開等の整理

- ・各課への聴取り実施（8月下旬～）、取組について整理、デジタル技術の提案等

DX推進計画策定

・基本方針、取組内容、各取組ロードマップを明確化。概要版を10月を目的に作成

リモート接続概要図

○リモート接続用基盤を利用して、現在稼働中の内部情報系仮想デスクトップ基盤へリモートアクセスを行う。

○セキュリティ対策

- ・インターネット暗号化通信
- ・電子証明による改ざん検知
- ・時間限定パスワードでの認証
- ・行政ネットワークへはインターネット通信遮断

暗号化による通信を行う

認証・改ざん検知による接続

データセンターによる基盤構築し、サービスとしての利用

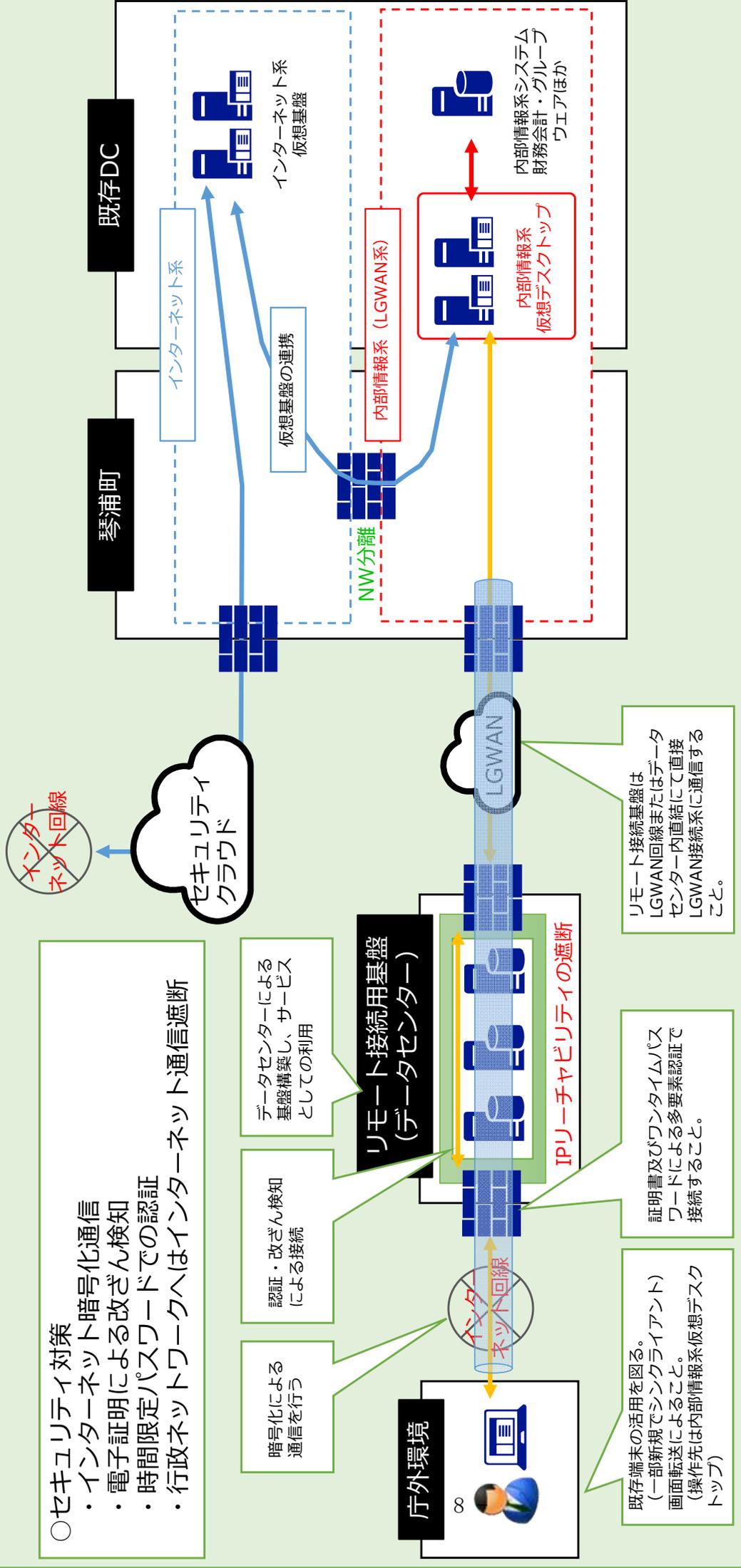
リモート接続用基盤
(データセンター)

IPリーチャビリティの遮断

既存端末の活用を図る。
(一部新規でシンクライアント)画面転送によること。
(操作先は内部情報系仮想デスクトップ)

証明書及びワンタイムパスワードによる多要素認証で接続すること。

リモート接続基盤はLGWAN回線またはデータセンター内直結にて直接LGWAN接続系に通信すること。



コロナ禍

- ・在宅勤務、分散勤務等、感染症拡大抑制・業務継続対策に使用。

コロナ収束後

- ・各課1台使用可能な接続数を確保
- ・新たな働き方としての在宅勤務
- ・会議室持ち込み使用 (資料の共有や提示・記録など)
- ・避難所と災害対策本部との情報共有ツールとして使用 (グループウェア、資料共有など)
- ・出張や地元説明会等外出先での使用 (電子決裁、資料確認、記録など)

- 従来、電話・FAX・来庁と紙で行っていた公共施設の利用手続きをオンラインで行い、サービスの向上を図る
- インターネットクラウドサービスを利用して、施設予約～利用許可～収納管理まで、一連の事務をデジタル化対応



PC・スマートフォン

現状

- 利用手続きは窓口対応のみ、平日8時30分から17時15分までの対応
- 電話にて施設空き状況の確認と予約が必要
- FAXによる利用申請あった場合は、折り返し確認必要
- 支払方法が納付書のみ（発送も要する）

○想定スケジュール

9月	10月	11月	12月	1月	2月
★公告～応募 ★提案～審査					
					★稼働
					★契約～環境構築

効果等

- 施設が閉館していても施設空き状況や利用申込みが可能
- PC・スマートフォンを介してオンラインで手続き可能なため非対面・非接触による感染症対策
- 来館等の必要がなくなり、事前申請期間（現状5日）の短縮、サービスの向上
- コンビニやクレジットカード等の多様な支払方法が可能。納付書の発送省略、日時や場所に左右されない料金納付

○対象施設見込（23施設）

- ・生涯学習センター
- ・分庁舎多目的ホール
- ・各社会体育施設（総合体育館ほか16施設）
- ・集会施設（白鳳館、ふれあい交流会館、中井旅館、ポータル赤崎情報コーナー）

令和4年度第1回地方創生推進会議の結果について

企画政策課

1 概 要

第2期琴浦町まち・ひと・くらし創生戦略及び地方創生推進交付金事業等の進捗状況・内容について、地方創生推進会議を開催し、検証を行いました。

2 内 容

(1) 日程

日時：令和4年7月29日（金）19：00～20：30

場所：本庁舎防災会議室

(2) 会議内容

1. 会長・副会長選出

会長：田邊副町長 副会長：馬野商工会会長

2. 第2期まち・ひと・くらし創生戦略について

- ・第2期総合戦略実施状況報告
- ・令和3年度推進交付金事業実施状況報告

3. その他

- ・デジタル田園都市国家構想総合戦略について
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について

●主な意見

- ・評価について、実績値と評価に違和感がないよう見せ方を工夫した方がよい。
- ・琴浦町は子育てしやすい町。子育て分野に力を入れてほしい。
- ・累計数字の内容（就農者・移住者の定着率等）について、分析をした方がよい。
- ・道の駅「琴の浦」を核とした観光の仕組み作りを考えてみてはどうか（レンタル自転車、展望台設置等）。
- ・スマート農業について、別の品目でも検討を。新しい戦略・既存品目のブランド化も必要。

3 今後の予定

令和5年1月頃、第2回会議を開催予定（令和4年事業状況報告及び次年度事業について等）。

地方創生推進会議委員

分野別	組織又は団体名	職名	氏名
産	琴浦町商工会	会長	馬野 慎一郎
	琴浦町観光協会	副会長	入江 敏朗
官	鳥取県中部農林局	副局長	丸田 謙一
	琴浦町	副町長	田邊 正博
学	ノートルダム清心女子大学	教授	深谷 信介
	鳥取大学工学部	准教授	長曾我部 まどか
金	山陰合同銀行東伯支店	支店長	山村 靖
労	全日本自治団体労働組合 鳥取県本部	特別執行委員	澤田 陽子
言	新日本海新聞中部本社	総局長	小谷 和之

令和2年3月に策定した「第2期琴浦町まち・ひと・くらし創生戦略」に基づき、地方創生の実現に向けて取り組みましたので、その2年目（令和3年度）の成果を報告します。

【総括】

- 第2期総合戦略で掲げた取組みは、新型コロナウイルスの感染拡大により、一部取組みについて遅れが見られるものの、概ね順調に進捗しています。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により「観光交流」「関係定着」といった町外又は他者との往来・接触が発生する分野において遅れが見られましたが、令和3年度は、ウィズコロナ・サウナブームなどの社会の潮流をうまく活用しPRすることで、前年度に比べ回復傾向にあります。
- また、「子育て教育」「健康活力」「経済産業」の分野については、高齢者関連で新型コロナウイルス感染拡大の影響が見られるものの、ICT化の推進、運動習慣の定着等の取組みにより概ね順調に進捗しています。
- 今後は、新型コロナウイルス感染拡大の影響と併せて、国が推進するデジタル田園都市国家構想戦略も踏まえた取組みの強化・見直しを進めていく必要があります。

(1) 数値目標の達成状況

基本目標	数値目標	単位	基準値(R1)	実績(R3)	目標値(R6)	備考
子育て教育	合計特殊出生率 (R1からR5年までの平均値)	人	1.73 (H29実績)	1.53	1.80	
健康活力	介護を要する期間 (平均寿命－健康寿命) の短縮 男性0.5年短縮	年	2.1 (R1実績)	2.6	1.6	増加はマイナス評価
	介護を要する期間 (平均寿命－健康寿命) の短縮 女性0.5年短縮	年	4.4 (R1実績)	5.6	3.9	
経済産業	町内企業就職者数 (R2～R6年の累計)	人	1,135 (H27～R1実績)	281	1,135	
	農林水産業の新規就業者数 (R2～R6年の累計)	人	34 (H27～R1実績)	14	30	
観光交流	観光入込客数	人	683,000 (R1実績)	526,725	900,000	
	観光分野における新規事業等での雇用創出数 (R2～R6年度の累計)	人	—	4	10	
関係定着	人口社会減の人数 (R2～R6年の累計)	人	307人 (H27～R1の累計)	243	200	
	IJUターン者数の人数	人	703人 (H26～H30の累計)	346	750	

琴浦町持続的発展計画変更案について

企画政策課

1 パブリックコメントの結果について

(1) 概要

- ・期 間：令和4年7月15日（金）～8月1日（月）
- ・周知方法：行政放送、町ホームページおよび各庁舎で公開

(2) 結果 (8/1 時点)

- ・意見書提出の状況

郵便	ファクシミリ	メール	持参	計
0	2	1	4	7

- ・意見内容と対応方針

対応方針：①反映する（一部のみ反映するものも含む） ②既に盛り込み済み
③今後の検討課題 ④対応困難 ⑤その他（意見等）

番号	項目	応募意見の概要	応募意見に対する町の考え方
1	6 生活環境の整備	軟質プラスチック収集に力を入れるのは、好ましいことですが、(過剰包装など不必要な)プラスチックごみそのものを減らすように、国や企業に働きかけるぐらいの意気込みがあって欲しい。	プラスチックゴミ減量についての国や企業への働きかけは今後の検討課題とします。 ③
2	〃	産業廃棄物焼却施設を、設置するようなことを許可しないよう、県に働きかけていただきたい。 地域内での再生可能エネルギーの利用の推進を図るとともに、風力、太陽光、バイオマス、小水力発電等への新エネルギーの導入を推進するほうに力を注いでほしい。	本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。 変更案にすでに盛り込んであるとおり、再生可能エネルギーの利用推進や新エネルギーの導入推進に力を入れていきます。 ⑤ ②
3	〃	4Rについて、賛成であるが、日本語もつけて表記した方が、理解されやすいと思う。	4Rについて、日本語表記の記述を追加します。 ①
4	〃	プラごみの減量について、町民への啓発がもっと必要と思う。自治会をもっと有効に活用したらどうか。改善の余地がたくさんあると思う。	町民への啓発、自治会の有効活用については今後の検討課題とします。 ③
5	〃	「中部圏域には焼却以外の処理施設がないことも課題」とあるが、これは何を意	本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。 ⑤

		味するのか。「最終処分場」を作るといことなのか、あるいは、いわゆるプラの「熔融」施設を作ることなのか。持続的発展計画にわざわざ明記されたことが大変気になっている。その意図を知りたい。「最終処分場」も廃プラの「熔融」施設も共に反対である。	「中部圏域には焼却以外の処理施設がないことも課題」というのはあくまでも事実を記載しているだけであり特段の意図はありません。 ※同趣旨の意見がほかに4件あり。	
8	12 再生可能エネルギーの利用の促進	(2)その対策ア環境に記載されている”木質バイオマスストーブの導入に対する支援を行い”とあるが対費用効果は?一企業の不採算事業になぜ血税をつぎ込むのか、完全に無駄ではないか。この支援に固執する理由はなんですか? 二酸化炭素を必要とする多くの森林や田畑をかかえた本過疎地域に於いてこのような無意味な支援をなぜ一企業にするのか?今再生可能エネルギーはむしろ故郷の環境破壊と不安定なエネルギーによるブラックアウトや社会インフラの不安定化をもたらすのは常識。ソーラーパネルも有害物質の塊で将来に問題を残すことが明らかになっている。この過疎地でSDGsを高らかに謳うのではなく化石燃料とのベストミックスを目指すべきだ。	本変更案には個別企業に対する支援の内容は含まれておりません。 本計画案に記載されている内容は、「木質バイオマスストーブ（薪ストーブ、ペレットストーブ等）」を購入した「個人」に対する補助を指しております。 また、木質バイオマスストーブ本体や、その燃料となる薪やペレットの取扱業者も複数あることから個別企業への支援にはあたらないと考えております。	⑤
9	〃	ゴミの減量プラスチックの出し方等について町の方より住民に啓蒙してほしい。	ゴミの減量、プラスチックの出し方等については啓蒙を続けていきます。	⑤
10	〃	子供や高者が安心して歩ける歩道をきちんと整備して（分庁舎前の道路）	分庁舎前の道路については、「町道駅前八幡線道路改良工事」として変更案に既に盛り込み済です。	②
11	7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	全国的に少子化が進む中、本町でも出生数及び妊娠届出数の減少が目立っている。	貴重な御意見として頂戴します。	⑤
12	〃	医療費等については 国民健康保険で被保険者も減少傾向にありうる。	同上	⑤

2 パブリックコメント及び県協議後の主な変更点

(1) 基本目標

指標	目標値	基準値
人口の社会減 【琴浦町】 (現計画：旧赤碕町地域人口)	△400 人以下 5 年 (R3～R7 年末) 累計 (6,625 人)	△443 人 5 年 (H29～R3 年末) 累計 (6,802 人)
地区公民館と一体化した新たな地域運営組織立ち上げ 【琴浦町】 (現計画：旧赤碕町地域)	9 地区 (R7 年度末) (4 地区)	0 地区 (R2 年度末) (0 地区)
年間観光入込客数 【琴浦町】 (現計画：道の駅 2 箇所)	90 万人 (R7 年末) (75 万人)	58.1 万人 (R2 年末) (49.7 万人)

※地域運営組織について、全地区での立ち上げを目標とするため「**9 地区**」に変更 (P. 8)

(2) その他の変更点 ()は計画案のページ

【3 産業の振興】

- ・県意見を反映させ、(3) 計画の表中 2 産業の振興 (1) 基盤整備・農業に下記事業を追加。(P. 18)

【県営】

- ・農地中間管理機構関連農地整備事業

【県営・団体営】

- ・農業水路等長寿命化・防災減災事業

【4 地域における情報化】

- ・今年度実施する LINE の機能追加について「ソーシャルメディア活用事業」として追加。(P. 22)

【5 交通施設の整備、交通手段の確保】

- ・ウ 公共交通に今後見込まれる「駅舎の整備・活用」について追記。(P. 26)

【6 生活環境の整備】

- ・パブリックコメント意見を反映させ、(1) 現況と問題点 ウ廃棄物処理について、4 R の表記に日本語を追加。(P. 29)

※その他本文の表現の修正を行った。

1 琴浦まちづくりビジョン案の一部変更

- ・重点項目のうち、新たな地域運営組織の目標数値を4地区→9地区に変更
- ・デジタルトランスフォーメーション（DX）に関する町の方針等を追記、変更

●該当箇所（抜粋）

4 重点項目 ※P19

④ 情報発信と対話で築く、みんなが関わる協働のまちづくり

町民の声をまちづくりの起点とするための対話の場づくりと SNS による情報発信を充実し、双方向の情報共有を図ります。町民と行政だけでなく様々な関係者がともに考え、ともに動く協働のまちづくりにつなげます。

地区公民館と一体化した新たな地域運営組織	9地区(2026)	1地区(2021)
----------------------	-----------	-----------

政策（6）町民の声が届き、ともに創る未来のまちづくり ※P33、P34

まちづくりは、町民・企業・行政による一層の連携が求められています。この町に暮らす町民自身が住み続けたいと思えるまちにするために、町民の声をまちづくりの起点として捉え、町民・企業・行政が役割と責任を分かち合って、一緒に理想のまちをつくりあげていくことが重要です。

そのためにも、まずは行政から町民へ町の情報、施策、税金の用途などをわかりやすく伝え、まちづくりに関わる町民、企業などと双方向で情報共有を行います。この町に関わるすべての人がともに語り合い、ともに考え、ともに動くことができる協働の未来を目指します。

（追記）

また、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に働き方や暮らし方、社会が大きく変容しつつある中であって、行政のデジタル化への対応の遅れが浮き彫りとなりました。町の政策だけでなく地域社会における仕組みについてもデジタルトランスフォーメーション（DX）※による変革をすすめ、町民がデジタル化による利便性を享受できる未来のまちをつくります。

④ 行政サービスのデジタル化

（変更）

各種申請手続きや公共施設の使用手続きなど窓口事務のオンライン化、キャッシュレス化を推進し、町民が時間や場所にとらわれる事なく行政手続きが行えるよう、利便性の向上を図ります。

また、住民基本台帳や町税、国民健康保険、介護保険などの庁内主要業務について、国が策定する標準仕様書に準拠したシステムへの対応を行います。あわせて各種事務における執行手順を見直すことにより、業務の効率化と運用コストの削減につなげます。

これらの取り組みに加え、町民、企業、団体など町に関わる多くの人がデジタル化の利便性を享受できるよう、AI や ICT 等の先端技術を活用して、産業振興、地域活性化、教育及び生活環境の充実をすすめます。

地域おこし協力隊(情報発信専門員)について

企画政策課

1 趣旨

行政からの情報が町民に効果的に届いていないことが課題となっています。そのため、動画や SNS 等を活用し、戦略的に町民に届く情報発信を行い、町民がまちに興味や関心を持ち、まちづくりへの参画や、まちの活性化につなげることを目的に地域おこし協力隊を募集し、このたび採用内定者が決定しました。

2 採用内定者

谷敷 友香(やしき ゆか)

※東京都三鷹市在住 30 歳女性

※配属は企画政策課

3 活動任期

2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

※以後、活動状況・実績等により最長 3 年間（2025 年 9 月 30 日まで）の延長を予定。

4 主に従事する業務

①地域に密着した取材

〔主な活動〕

目新しい観光スポットやイベントに限らず、町民にとっての日常や日々のライフワークなどに目を向け、地域の実情を取材し、当たり前の良さを再発見・再認識できるような内容を発信します。

②町民に届く情報発信

〔主な活動〕

行政からの情報発信を行います。各種 SNS(町民向け)を主媒体に情報発信、広報誌については紙媒体にとどまらず、新たな活用方法を職員と一緒に考えます。

③町民参画型の情報発信

〔主な活動〕

町内に住む中学生や高校生などを巻き込んだ情報発信を企画します。

5 スケジュール

9 月下旬 琴浦町へ転入

10 月 1 日 着任

10 月 3 日(月) 初出勤

町ホームページ改修完了について

企画政策課

1 趣旨

琴浦町の公式HPについて、「欲しい情報がホームページ上のどこかに埋もれてしまい、なかなか見つけられない」という課題があり、これに対応するため、閲覧者が欲しい情報をすぐに見つけられるよう、見やすく分かりやすいホームページへの改修を行いました。

2 改修箇所（トップページ）

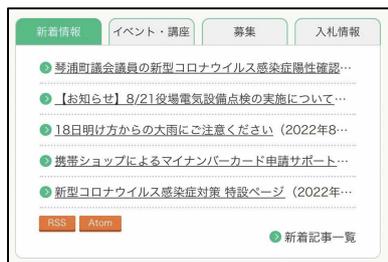


① 申請書ダウンロードタブの設置



広く利用されている各種申請書を掲載記事を分野ごとにまとめ、ダウンロードタブを設置した。

② 新着情報等表示欄の縮小化



トップページに掲載されている新着情報等の表示欄を縮小化し、新着情報についてはトップページに掲載される記事数を5件とした。

また、視覚的に文字が多くならないよう、タイトルから課名の表示をなくし、表示されるタイトルの文字制限を行った。

③ ライフイベントカテゴリーの設置



ライフイベントに応じた記事を探しやすくするため、妊娠・出産、子育て、入園・入学、就職・退職、結婚・離婚、介護、おくやみ、引っ越しの8つのカテゴリータブを設置し、それぞれのカテゴリーに関連した記事をまとめた。

女性模擬議会の開催について

企画政策課

1 概要

女性模擬議会は、女性の声を町政に届ける、女性の政治参画の機会を増やす取り組みとして、琴浦町男女共同参画推進会議が主催されます。昨年度同様、町の課題などについて、一般質問の形式で町民から行政へ問い質します。

また、当日までに研修会を全3回開催し、町民が女性の政治参画について勉強する機会を設けられます。

2 日程・場所

(1) 女性模擬議会

令和4年11月23日（水・祝） 10:00～12:00（予定）

まなびタウン4階多目的ホール

(2) 研修会

	日にち	内容
第1回	8月20日（土）	参加者による意見交換のワークショップ
第2回	9月10日（土）	女性の政治参画について勉強会 （講師：森亜希子八頭町議会議員）
第3回	10月8日（土）	女性の政治参画について勉強会 （講師：福本まり子町長）

※いずれも時間は10:00～11:30、場所はまなびタウン3階 第2会議室

3 参加対象

(1) 女性模擬議会

一般質問を行う者は女性に限定します。

※傍聴は性別を問いません。

(2) 研修会

性別を問わず、参加者を募集します。

4 主催団体

琴浦町男女共同参画推進会議（会長：安谷^{やすたに} 潔美^{きよみ}さん）

会員同士で交流や意見交換を行ったり、町民を対象に啓発活動や研修を開催したりするなど、町の男女共同参画のために取り組む団体。

令和4年8月16日

琴浦町長 福本 まり子 様

琴浦町男女共同参画推進会議
会 長 安谷 潔美



女性模擬議会の開催について(依頼)

猛暑の候、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

さて、このたび女性模擬議会を開催する運びとなりました。つきましてはご多忙の折り誠に恐れ入りますが、町長、各関係課長へ出席をしていただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和4年11月23日(水) 午前10時00分～12時00分
- 2 場 所 琴浦町生涯学習センターまなびタウンとうはく
4階多目的ホール
- 3 目 的 女性の町政参画の機会創出と、将来的に女性議員の比率向上を目指して女性模擬議会を開催する。
- 4 形 式 一般質問
※事前に一般質問通告書を提出いたします。
- 5 その他 当日までに3回の研修会を開催し、参加者で意見交換や女性の政治参画に関して勉強を行います。

	日にち	内容
第1回	8月20日(土)	参加者による意見交換のワークショップ
第2回	9月10日(土)	女性の政治参画について勉強会 (講師：森亜希子八頭町議会議員)
第3回	10月8日(土)	女性の政治参画について勉強会 (講師：福本まり子町長)

OPEN SCHOOL

1
時
間
目



くろさ やすし
黒笹 慈幾 先生

高知大学地域協働学部客員教授

1950年生まれ。小学館入社。
「三丁目の夕日」「釣りバカ日誌」「人間交差点」などコミックのヒット作を生み出す。その後ラピタ、ビーパル、edu編集長をつとめる。
「釣りバカ日誌」の主人公ハマちゃんのモデル。2011年高知へ移住、南国生活技術研究所を設立。

演題
人生は幸せ探し旅、
終着駅は自分で決めよう

2
時
間
目



たね こしんじ
種子 晋司 先生

株式会社ヘイセイ代表取締役会長

1959年生まれ。大学卒業後、家業のプロパンガス販売業を引き継ぎ、建設業にも進出。さらに地元産のあご（トビウオ）を原料にした「あご入り鰹ふりだし」を開発し、全国で販売展開中。鳥取県民が選ぶ「とっとり旨いもん100」受賞。東伯ガス産業(株)社長。

演題
“アゴだし”開発秘話
～不思議なご縁の数々

日時 令和4年8月27日（土）13：00～16：00

場所 まなびタウンとうはく4階多目的ホール

申し込みは不要

オンライン受講も可能

問い合わせ先
とっとり琴浦熱中小学校
Tel 0858-49-8003
e-mail : kotoura.necchu@gmail.com

参加は無料!!

とっとり琴浦熱中小学校特別講座

とき 令和4年8月28日(日)午前10時～
ところ 琴浦町旧以西小学校 ランチルーム

相統の課題と周辺

倉吉公証役場

公証人 中本昌彦先生

どなたでも参加できます。
最後まで自分らしく生きるために、一緒に考えませんか？

マイナンバーカード交付申請受付に係る窓口時間の延長について

町民生活課

1 目的

マイナンバーカード交付率向上のため、仕事・学校などで平日来庁が困難な町民に対し、平日の窓口時間を延長するとともに、日曜日に開庁し、マイナンバーカードの交付申請受付を行う。

2 実施期間・時間

- ・ 9月の毎週木曜日 計5回 17時15分～19時
- ・ 9月4日、18日、25日の日曜日 10時～15時

3 現在の取り組み状況

- ・ 企業訪問（ポスター、啓発チラシ配布）
- ・ 全世帯及びこども園、小中学校保護者へ啓発チラシ配布
- ・ 町報、ホームページ、行政放送で取得推進を啓発
- ・ アプトでの出張申請受付を実施

8月18日（木）	10時～12時	27件	
19日（金）	15時～17時	25件	
20日（土）	10時～15時	57件	
21日（日）	10時～15時	110件	合計219件

（参考）申請・交付実績

	申請件数	交付件数	累計交付件数（交付率）
3月	127件	127件	7,448件（43.74%）
4月	132件	102件	7,550件（44.34%）
5月	94件	102件	7,652件（44.94%）
6月	85件	85件	7,737件（45.44%）
7月	215件	94件	7,831件（45.99%）

4 今後の取り組みについて

- ・ 未取得者に対し、企業、各地区公民館と連携を図り、出張申請受付を行う。
- ・ 10月、11月の毎週木曜日、窓口時間を延長する。
（9月末までの申請増加に伴い、マイナンバーカードの交付件数も増加するため。）

広域観光事業の一環として計画している、農家民泊、太平記ウォーク、3町グルメキャンペーンの進捗状況等について報告するもの。

1 【田舎に泊まろう！（農泊）】

船上山トレッキングと「たつこの掌」農家民泊モニターツアーについて

(1) 概要

農家や古民家、住宅に泊まって観光や体験、交流を楽しめる「農泊」を大山山麓・日野川流域観光推進協議会と連携し、事業推進を図る。

今年度は、南部町、日南町、日野町と連携し、コロナ後の観光振興を図るために、歴史・文化の船上山トレッキングや茅葺き屋根が特徴の金平邸でモニターツアーを行い、農泊の魅力発信を行う。

(2) 日時・場所等

9月3日（土） 「たつこの掌」農家民泊体験

9月4日（日） 船上山トレッキング

(3) 参加予定者 6人

(4) 内容 ・調理体験、農泊体験

・船上山歴史ガイド付きトレッキング



▲昨年の豆腐作りの様子

2 太平記ウォークの実施について

(1) 概要

大山町、琴浦町には、後醍醐天皇や天皇を助けて戦った名和氏一族ゆかりの史跡が数多く点在している。これらの地を巡り、郷土の歴史や自然、食等を体験できるウォーキング大会を開催する。併せて動画作成、配信により歴史愛好家等へのアピールを行うことで、当地の歴史資源の認知度向上を目指す。

(2) 日時 9月14日（水）

(3) 場所 大山町御来屋～琴浦町船上山

(4) 参加予定者数 30人

(5) 内容 ・天皇を助け戦った名和氏一族ゆかりの地を巡る

・東坂登山道を登り、西坂登山道を下山



▲過去の実施時の様子

3 3町グルメキャンペーンについて

別紙チラシ



地元グルメを食べて、
スマホでスタンプを集めて、
豪華賞品を当てよう♪



琴浦・北栄・湯梨浜 グルメキャンペーン スタンプラリー

2022.6.16 THU - 9.15 THU

スマホで簡単！無料で参加！48の参加店舗でスタンプゲット！

HOW TO

参加方法

※参加店舗すべてが、鳥取県新型コロナウイルス感染予防認証店・協賛店です。※応募賞品は、前期と後期で変更になります。応募は期間内をお願いします。

今すぐアクセス
して参加しよう♪



STEP 1

アンケートに答えて、
利用規約に同意し、
「はじめる」をタップ！



STEP 2



対象店舗でお会計時に設置されている
QRコードを読み取り
デジタルスタンプをゲット！

STEP 3



貯まったスタンプで抽選に応募！
※ただし、琴浦・北栄・湯梨浜の3つのエリアのスタンプを集めるのが応募条件となります。前期の期間に集めたスタンプは後期では使用できません。

PRESENT

前期賞品ラインナップ

※写真はイメージです。

PRESENT

後期賞品ラインナップ

※写真はイメージです。

前期賞品の
応募期間

6/16(木)
|
7/31(日)

S賞 選りすぐりおもてなしセット 10
スタンプ



2名様

後期賞品の
応募期間

8/1(月)
|
9/15(木)

S賞 選りすぐり贅沢三昧セット 10
スタンプ



2名様

A賞 農家さんこだわりセット 5
スタンプ



5名様

B賞 お土産びったりセット 3
スタンプ



10名様

A賞 自然からの贈り物セット 5
スタンプ



5名様

B賞 とっておきの夏セット 3
スタンプ



10名様

スタンプラリー対象店舗は裏面をご覧ください▶

スタンプラリー対象店舗一覧

グルメキャンペーンスタンプラリーでは、新型コロナウイルス感染予防対策として鳥取県が設けている制度

「新型コロナ安心対策認証店認証制度」「新型コロナウイルス感染予防対策協賛店制度」

を認証または登録された店舗のみを参加店舗にしています。



詳しくはこちらへアクセス！

琴浦町

(Lo10・15・30・60)/ラストオーダー10分前・15分前・30分前・60分前 ※祝祭日の場合は営業・翌日休み

店舗名	営業時間	定休日
てっぱんりょう	18:00~22:00(Lo30)	水曜日
みなとガーデン	11:00~14:30(Lo30) 土日祝は30分延長 17:00~22:00(Lo60)	火曜日・水曜日
京ら	11:00~15:00 17:30~20:00	不定休
琴浦うまいもんや	9:00~18:00	期間中無休
海鮮料理極海(きわみ)	11:00~15:00	期間中無休
焼肉 安陵	17:00~22:00	水曜日
レストラン グレイン	11:00~15:00 17:30~21:00	水曜日
ラーメン いち源	11:00~15:00 17:30~20:00	火曜日
山本おたふく堂	7:00~17:00	-
炭火焼クザン	17:30~23:00	木曜日
あぶい蒲鉾	10:00~16:00 ※諸事情により早く閉店することもあります。	水曜日
大阪屋	11:00~18:00	月曜日※ ¹ 第1火曜日
味処 楽	11:00~14:30 17:30~19:30	木曜日 第3水曜日
大山の滝	17:30~24:00	月曜日
くつろぎ亭 ひこべえ	11:00~14:00(Lo30) 17:00~23:00	月曜日※ ¹ 第1火曜日
キッチン &カフェ プランタン	11:30~15:00(Lo60) 18:00~20:00(Lo60) ※夜は要確認	月曜日※ ¹
カウイーのみるく館	9:30~17:00	期間中無休
お食事処 かりん	11:00~14:00	火曜日
酒房 銀	17:30~22:10(Lo10)	日曜日、祝祭日
イタリアンパール アイル	18:00~24:00(Lo60)	日曜日
果母子(かぼす)	16:00~23:00(Lo30)	日曜日
美好焼肉店	11:30~13:30 17:00~22:00(Lo30)	火曜日 (予約があれば営業)
REST HOUSE えびす	【月・火・金・土】 11:30~14:30(Lo15) 17:00~19:30(Lo15) 【水】11:30~14:00(Lo15) 【日】11:30~16:00(Lo15)	木曜日
JA鳥取中央プラッツ中央 ちっちゃなレストラン	11:00~14:00(Lo15)	不定休
風の街 東伯店	平日(月~金) 11:00~15:00(Lo60) 17:00~22:00(Lo60) 土・日・祝 11:00~22:00(Lo60)	火曜日※ ¹
牛骨ラーメン たかうな	11:30~14:30 17:30~20:00(Lo15)	月曜日 (祝日は昼のみ営業)

北栄町

(Lo30)/ラストオーダー30分前

店舗名	営業時間	定休日
京都らーめん	11:00~15:00 17:30~20:00	不定休
お台場観光株式会社	9:00~16:00	-
天ころ屋	10:00~18:00	木曜日
中華料理 北京	11:00~21:00(Lo30)	水曜日
焼肉母大笑	17:00~21:00(予約制)	期間中無休
北条製麺所	11:00~14:30 (麺等、なくなり次第閉店)	期間中無休
道の駅北条公園 お食事処 とろろ屋ねばりっ娘	11:00~14:00	不定休

湯梨浜町

(Lo30)/ラストオーダー30分前
※祝祭日の場合は営業・翌日休み

店舗名	営業時間	定休日
菓子工房 シェル・ブルー	9:30~18:30	火曜日 第1月曜日
手打ちそば &カフェ 暖	11:30~15:00	火曜日 第2・4日曜日
あかまる牛肉店 ハワイ店	【精肉販売】11:00~20:00 (平日は11:00~19:00) 【飲食】 ランチ/11:00~15:00(Lo30) ディナー(金・土・日のみ) 17:00~21:00(Lo30) 【テイクアウト】 火・水・木 11:00~17:00 金・土・日 11:00~20:00	月曜日※ ¹ 第2水曜日
パン工房 papan	9:00~17:00	月曜日
湖屋	11:00~20:00(Lo30)	木曜日
café ippo	10:00~17:00(Lo30)	月曜日※ ¹
ALOHA CAFÉ	9:00~16:00(Lo30)	不定休
道の駅 燕趙園	9:00~17:00	-
レストラン吉華	12:00~15:00(Lo30) ※夜は要予約	不定休
ミニレスト キュービット	7:30~15:30	日曜日
河本魚店	【食事時間】 (前日まで) 11:00~18:00 (に要予約) 【テイクアウト】 (前日まで) 11:00~17:00 (に要予約)	不定休
とんかつ専門店 とん吉	11:00~14:00(Lo30) 【金・土】※夜も営業 17:00~19:00(Lo30)	水曜日 木曜日
ぱにーに 湯梨浜店	10:00~16:00	火曜日
会席 佐藤	8:00~18:00	水曜日
民宿 海晴館	【昼食】11:00~14:00	月曜日・不定休

プレミアム付「地元商店応援券」の販売結果について

商工観光課

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地元商店を支援するため、プレミアム付きで応援券を販売することにより、売上回復及び地域経済の活性化を図る。

2 概要

- (1) 発行総額 1億4,000万円(20,000冊発行)
- (2) プレミアム率 40%(7,000円分を1冊5,000円で販売)

3 販売状況

(1) 第1回販売要件

- (ア) 対象者 町内在住者
- (イ) 申込上限 1人5冊まで
- (ウ) 申込期間 7月11日(月)～7月18日(月・祝)
- (エ) 引換期間 8月1日(月)～8月7日(日)
- (オ) 結果

応募数	申込人数	購入数
1,441枚	3,337人	15,929冊

(2) 第2回販売要件

- (ア) 対象者 住所要件の制約なし
- (イ) 申込上限 1人5冊まで
(第1回に5冊まで申込みされていない方も申込み可)
- (ウ) 申込期間 7月28日(木)～8月8日(月)
- (エ) 引換期間 8月25日(木)～8月31日(水)
- (オ) 結果

応募数	申込人数	購入数
531枚	1,075人	5,011冊

(3) 合計申込冊数

20,940冊(940冊超過)

4 今後の予定

より多くの方に地元商店を利用していただけるよう、抽選からもれた方を対象に応援券の追加発行経費を9月議会に上程予定(経費 2,280千円)

中学校各種大会結果について

教育総務課

1 全中相撲選手権大会で優勝

8月20日、21日に北海道で開催された全国中学校相撲選手権大会で、東伯中学校の西村和真さんが個人戦で優勝しました。

鳥取県からは15年ぶり2人目中学横綱となりました。

2 中国大会で健闘

8月に中国地方各地で開催された中国大会に下記の競技に東伯中学校及び赤碕中学校の生徒18人が出場しました。

相撲（8月4日 山口県下関市）

団体戦：優勝（2年連続）

個人戦：優勝、3位、4位

卓球（8月7日 島根県出雲市）

個人戦

陸上競技（8月8日、9日 鳥取市）

1年女子100m 7位

1年男子1500m 7位

2年男子1500m 8位

男子3000m 8位

ほか6種目

柔道（8月7日 島根県浜田市）

女子57キロ級 ベスト8

水泳（8月4日、5日 広島県広島市）

女子100m平泳ぎ 5位

ほか3種目

*中国大会、全国大会への生徒派遣補助金として1,122,585円を助成しました。

3 鳥取県吹奏楽コンクール

（7月29日～31日・倉吉市）

東伯中学校 金賞・会長賞（中学校B部門）